



試験所・校正機関の必読書

実務に沿った解説で 仕事に使える

ISO/IEC 17025は試験所認定登録の基準として使われてきた国際規格であり、1999年に、ISO/IEC Guide 25という「指針」を改訂して初版が発行され、05年に修正のための改訂版が発行された。「試験所認定を目指す試験所は、規格が改訂された際には、規格の何がどのように変わり、具体的に何が必要事項は何かを、明確に理解する必要がある。また、認定を目指すさなくとも、ISO/IEC 17025を参考に、自らの仕事の仕組みを改善しようとする試験所も、規格活用効果をより向上するために、その内容を理解することが必要」と著者は本書で述べている。ISO規格策定とJIS化の経緯を詳解し、実務に沿った解説で理解に役立つ。各要求事項にかかわる品質マネジメント記述モデルを紹介する頼もしい一冊だ。

2005年版ISO/IEC 17025 (JIS Q 17025) に基づく試験所品質システム構築の手引

岩本成生 著

発行所 日本規格協会 (TEL 03-3583-8002)
発行日 2006年5月25日
定価 本体2600円+税
体裁 A5判、285頁



入門者にぴったりの好評シリーズ

ポケットに入る 内部監査のお助け本

「活き活きISO9001—日常業務から見た有効活用」、『2004年版改訂対応 活き活きISO14001—本音で取り組む環境活動』などでの評判も高い著書の「内部監査編」がこの本だ。本書はISO19011(品質及び又は環境マネジメントシステム監査のための指針)を念頭に置きつつ、内部監査の苦労を紹介するとともに、内部監査をうまく運用するコツと気構えを伝授する入門者に役立つ一冊。ポケットに入るほど小さな手帳サイズ。イラスト入りで内容が一目でわかり、字も大きい。ページ構成も親切だ。「ISO内部監査の実態はいかに?」、「ISO内部監査の成長と変遷」、「ISO内部監査に臨む姿勢」、「こんな秘策もあり!」ほか初心者にとって、親しみやすくできている。初めて内部監査する社員の携帯用として非常に便利だ。

活き活きISO内部監査

工夫を導き出すシステムのけん引役

國府保周 著

発行所 日本規格協会 (TEL 03-3583-8002)
発行日 2006年4月10日
定価 本体1300円+税
体裁 新書判、184頁



な〜んだ

これもあれも

LOHASだったんだ

本誌で連載している「LOHAS ON CSR」に今月号で登場いただいた藤崎健吉氏(ローハスクラブ・スーパーバイザー)共著の一冊。LOHASの概念から、LOHASを好む人々の特長、現在、LOHAS層に愛されている「事業」、「商品・サービス」、「まちづくり」を展開している企業・団体を取り上げている。登場する40の組織は、自治体からアロマ関連商品や自然食品を扱う店、NPO団体まで多種多様。さらにオピニオンリーダー95人に聞きました、というタイトルで、松沢成文神奈川県知事から料理の哲人まで、「あなたにとってLOHASとは?」と質問をぶつけ、その意見を載せている。中でもドラファクティーン氏の「Life styles of Harmony and Sacrifice」という文言に妙に納得するのは小生だけだろう。本書によると日本人の3割がLOHAS層だそうですよ。

BUSINESS LOHAS

日本をロハスに変える30の方法

NPOローハスクラブ(藤崎健吉 他著)

発行所 講談社 (TEL 03-5395-3622)
発行日 2006年1月19日
定価 本体1429円+税
体裁 四六判、260頁